

# デミタスカップの 愉しみの

The Joy of  
the Demitasse Cup

2023. 4. 1 sat - 5. 28 sun ※休展日なし

大分県立美術館 3階 展示室B | 10:00~19:00 \*金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

観覧料 一般900(700)円 / 大学・高校生700(500)円

※中学生以下無料 ※( )内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者1名は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 ※本展覧会中に限り、半券提示でコレクション展を1回無料でご覧いただけます。

主催：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、読売新聞社 共催：大分合同新聞社、TOSテレビ大分  
後援：大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、西日本新聞社、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞  
特別協力：ロムドン

チケット(前売券・当日券)販売場所  
大分県立美術館、iichiko総合文化センター 1Fインフォメーション、大分合同新聞本社・プレスセンター、  
TOSハウジングメッセ、トキハ会館 3Fプレイガイド、エトウ南海堂、大分市府内五番街商店街振興組合、  
NPO法人大分県芸術、大分県職員消費生活協同組合、チケットぴあ(セブンイレブンの各店)(Pコード：  
686-351)、ローソンチケット(ローソン各店)(Lコード83084)



OPAM  
Oita Prefectural Art Museum





# The Joy of the Demitasse Cup



本展では2000点以上のデミタスカップを所蔵する村上和美さんのコレクションから約380点を精選。第1部では、欧州の名窯が生んだジャポニスム、アール・ヌーヴォー、アール・デコ、輸出用に日本で生産された作品、関連資料などを通じ、西洋の人々が身近なテーブルウェアで楽しんだジャポニスムの受容、デザインの変遷を紹介します。第2部では、形態や装飾などに焦点を当て、カップとしての機能に加えて小さなデミタスカップならではの凝縮された技術の美、大胆な意匠などを紹介します。



ロイヤルドルトン  
(1891~1902年)



マイセン  
貼り付け花鳥とスノーボール蓋付き  
カップ&ソーサー  
(1860~1880年)

## デミタスカップの 愉しみの



ミントン  
ターコイズ地丸花文と  
梅うぐいす文様透かし彫り  
カップ&ソーサー  
(1875年)



ロイヤルウスター  
金彩ジュエル透かし彫り  
カップ&ソーサー  
(1880年)



WMF  
白磁銀プレートホルダー付き  
カップ&ソーサー  
(1909~1930年)

## Event 関連イベント

### 講演会

演題：「魅惑のデミタス・カップー その歴史と謎」

講師：岡部昌幸(本展監修者、帝京大学教授、群馬県立近代美術館特別館長)  
日時：2023年4月1日(土)13:30~15:00  
場所：2階 研修室 定員：60名(要事前申込)

### 特別イベント

演題：「デミタスカップ“収集”の愉しみ」

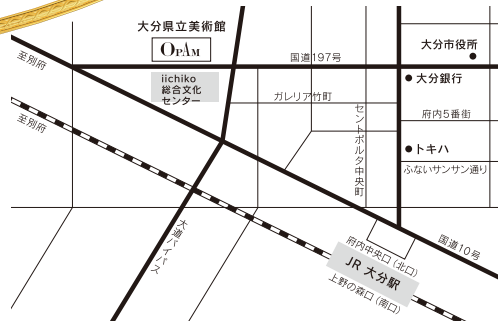
講師：村上和美(所蔵者)  
日時：2023年5月7日(日)13:30~15:00  
場所：2階 研修室  
定員：30名(要事前申込)

### ギャラリー・トーク

日時：2023年4月15日(土)、29日(土・祝)、  
5月6日(土)27日(土)  
各日14:00~15:00  
案内：担当学芸員  
場所：3階 展示室B  
申込：不要(要展覧会観覧券)

\*各イベントの参加申込みは、当館HPの申込みフォームにてお申し込みください。

\*各イベントのスケジュール、内容は、都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。



OPAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel: 097-533-4500 Fax: 097-533-4567  
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 大分ICから車で10分  
<https://www.opam.jp>

展覧会情報

